

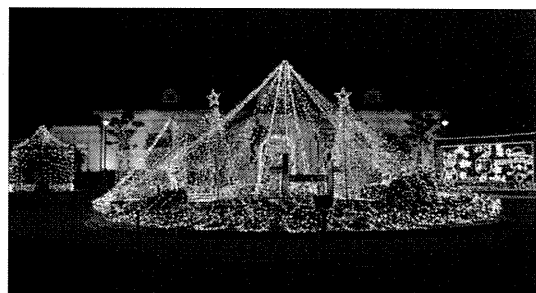
『萩イルミネフェスタ』

～「地域活性化への協力」と「地域を愛する心情の醸成」～

萩市立椿西小学校

『萩イルミネフェスタ』について（萩市観光協会のHPより）

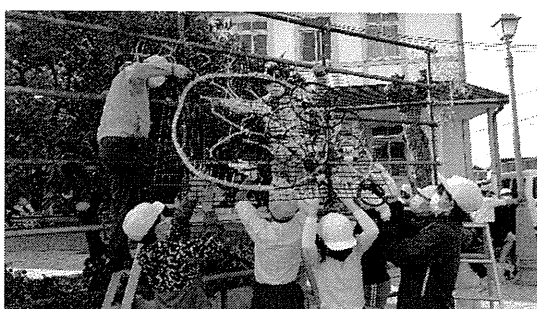
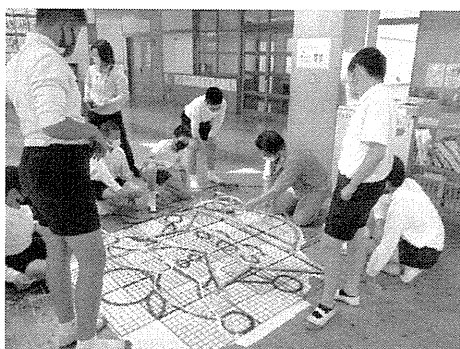
大正 14（1925）年に建設された貴重な洋館駅で登録文化財に指定されている「萩駅舎」周辺で、イルミネーションの点灯が行われ、幻想的な姿をつくり出します。萩駅舎周辺を彩るさまざまなイルミネーションは、地元の高校生や小学生も協力して制作しています。また 2013 年に設置された「蒸気機関車動輪（D51）」や、2016 年に建立された「井上勝志気像」などもご覧いただけます。



1 活動の概要

★6年生（全員40名）「イルミネーションの製作」

- ・ 7月頃から、6年生児童全員が「総合的な学習の時間」の一環として、イルミネーションのアイデアを話し合って製作開始。
- ・ 本年度は、「Peace of world」をテーマに、「萩マスコットキャラクター『萩にゃん』」「椿西小マスコット『ピカット君』」等を表現。
- ・ その際、実行委員会の方に来校していただき（複数回）、イルミネ製作の指導（下の写真）や援助等をしていただいた。
- ・ 11月15日（月）に萩駅前ロータリーに設置。
- ・ 11月27日（土）に点灯式（イルミネ製作の集大成）に参加。
- ・ 11月27日（土）～1月5日（水）まで毎日17:30～23:00に点灯。



2 成果

- ★ 「総合的な学習」として学級全員で取り組んだことで、卒業製作としての良い記念になった(写真は卒業アルバムにも掲載)。
- ★ 地域の方々が多く参加する行事に関わることで、地域の活性化になるとともに、地域を愛する心情の醸成にもつながった。
- ★ 本年度は、山口大学工学部の協力を得て、プロジェクションマッピングで駅舎を飾ったり、音や人の動きに反応するセンサーを使った体験型プロジェクションマッピングを来場者で楽しんだり、多くの参加者と交流ができた。また、山口大学工学部よさこい部の皆さんとよさこい体験を行い、点灯式を盛り上げることができた。

3 課題

- ◇ 本年度も、新型コロナウイルス感染症の影響で、例年は3年生が参加してきた「歌」「ダンス」「演奏」等のステージ発表が中止になり、出演を楽しみにしていた児童は残念がっていた。
- ◇ 点灯式は土曜日17:30~であったため、数名の6年生全員が参加することができなかった。
- ◇ もっと予算があれば、よりダイナミックな表現のイルミネーションができそうである。

